

令和3年度（一社）栃木県老人福祉施設協議会事業計画

1 基本方針

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により終息の見込みも立たない状況のなか、施設・事業所にとりましては大変厳しい一年となりました。この困難な状況下で懸命に現場を守り努力をされているおかげで、県内の施設等での発症数も低く抑えられております。

また、いち早く全国老施協より感染症防護用品の配布を受け各拠点に緊急時の備えとして配置し、さらにクラスター対応にも多くの施設等から応援派遣職員の登録をいただき感謝申し上げます。

令和3年度も感染症・災害対策として防護用品の調達・備蓄など物的・人的支援と事業継続計画（BCP）研修等の実施をするとともに介護現場の安心・安全を守るため関係機関との更なる連携強化をはかります。

また、介護保険制度20年目の節目にあたる介護報酬改定は、コロナ禍への不測の事態への対応や相変わらずの人材不足である厳しい経営環境を踏まえ0.7%プラス改定におさまりました。

この改定詳細について全容の把握と実務に即応できるようweb又は集合研修を実施いたします。今後も社会情勢の厳しい影響を乗り越え、会員施設の事業運営が維持向上できますよう下記の主な重点課題の研修や関係機関と協議・要望等を通して高齢者福祉・介護のため当協議会も状況変化に柔軟な対応で取り組んでまいりますので、本年も宜しく願い申し上げます。

2 重点課題

- (1) 感染症・災害への対応強化
- (2) 介護の多様な人材確保
技能実習生・外国人労働者の受け入れ体制の構築
- (3) 介護の質の評価と科学的介護の取り組みを推進
- (4) ICT活用の推進
- (5) ケアハウス、養護老人ホーム等の住まいに関わる地域連携強化
- (6) デイサービスにおける機能訓練・口腔ケア・栄養ケアの取り組み強化
- (7) 会員施設の連携強化と加入促進強化

3 具体的な活動

- (1) 理事会を適宜開催するとともに各部会、各種委員会からの事業計画に基づき、計画的に活動を展開する。
 - ・総会 1回
 - ・理事会 5回程度
 - ・監事会 1回
 - ・正副会長会 随時
 - ・施設長会議 随時
 - ・部会・委員会 別紙各部会・委員会提出の事業計画による

諸会議等への参加

- ・ 栃木県、宇都宮市への社会福祉に関する要望提出（8月）
- ・ 栃木県介護人材確保対策連絡調整会議への参加
- ・ 栃木県認知症対策推進会議への参加
- ・ 栃木県高齢者支援計画策定部会への参加
- ・ 宇都宮市地域包括ケア推進会議への参加
- ・ 第78回全国老人福祉施設大会（山口大会／11月25日（木）～11月26日（金））
- ・ 令和3年度全国老人福祉施設研究会議（鹿児島会議／1月13日（木）～1月14日（金））
- ・ 関東ブロック代表者会議
- ・ 全国老人福祉施設協議会関東ブロックカントリーミーティング（未定）
- ・ 第56回関東ブロック老人福祉施設研究総会
（オンライン開催／6月30日（水）～7月31日（土））
- ・ その他

(2) 研修会の実施

- ・ オンライン方式または動画視聴による研修を月1回程度実施

【内容】

- ・ 経営戦略、介護報酬改定関係
- ・ 人材育成等
- ・ コンプライアンス
- ・ 栃木県看護協会との共催研修
- ・ その他、各部会との連携による研修会
- ・ 新人職員研修 ※中止
- ・ 安全運転講習会 ※コロナ感染状況により実施を検討

(3) 施設職員福利厚生事業

- ・ 従事者表彰の実施
- ・ 施設職員交流バレーボール大会の開催 ※コロナ感染状況により実施を検討
- ・ 茨城県・栃木県老人福祉施設職員交流バレーボール大会 ※コロナ感染状況により実施を検討

(4) 広報啓発事業

- ・ 「介護の日」関連事業
（県民への福祉業界の魅力発信および周知活動）
- ・ 栃木県老協のパンフレットリニューアル
- ・ その他

(5) 栃木県補助事業

- ・ 介護人材キャリアパス支援事業（小規模事業所資質向上研修）

(6) 栃木県受託事業

- ・ 栃木県外国人介護人材活躍推進事業
- ・ 栃木県高齢者施設等応援職員派遣事業